

Ⅱ. 住む人、訪れる人の流れをつくり人が集うまち



Ⅱ-1. 交流人口の拡大

- (1) DMOを中心とした観光地域づくりの推進
- (2) 地域の特性を活かした観光の魅力づくりの推進
- (3) 広域観光と外国人観光客の誘客促進
- (4) スポーツ施設などの活用や体験型旅行による交流人口の拡大

Ⅱ-2. 移住・定住の促進

- (1) 移住施策の充実強化
- (2) 定住施策の充実強化

Ⅱ-1. 交流人口の拡大

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」をはじめとする、多様な観光資源を広く内外に発信することにより、魅力溢れる観光地・七尾を形成します。

また、広域交通網の活用による広域観光の促進を図るため、地域連携DMOの登録を目指し、戦略的に誘客を図るなど交流人口の拡大に努めます。



(1) DMOを中心とした観光地域づくりの推進

① 観光マネジメント組織の構築

国内外からの観光客をさらに呼び込み、地域の「稼ぐ力」を引き出すための観光地域づくりの舵取り役となる観光マネジメント組織(日本版DMO^{※1})の構築に向けた取り組みを支援します。

② 地域連携による着地滞在型観光の推進

DMOが中心となって、行政、観光関係事業者、周辺自治体と連携し、自然、歴史、文化等の地域の宝を活かした観光地域づくりを推進するとともに、着地滞在型観光^{※2}の取り組みを支援します。



※1 DMO (Destination Management / Marketing Organization) … 地域の観光のマネジメントとマーケティングを一体的に担う組織のこと

※2 着地滞在型観光 … 観光客の受け入れ先が地元ならではのプログラムを企画し、参加者が現地集合、現地解散する新しい観光の形態

(2) 地域の特性を活かした観光の魅力づくりの推進

① 魅力溢れる観光地・七尾の形成

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」、ユネスコ無形文化遺産^{※1}に登録された「青柏祭の曳山行事」をはじめとする多様な観光資源のさらなる魅力向上、様々なメディアを活用した効果的な情報発信等、長期的な視野に立った施策を展開し、魅力溢れる観光地・七尾の形成を推進します。



② 観光における地域間連携の推進

七尾城跡、山の寺寺院群、花嫁のれん^{※2}館、のと里山里海ミュージアム、和倉温泉お祭り会館（仮称）など地域資源を活かしつつ、和倉温泉や能登島などのそれぞれの地域が連携して、四季折々の祭りや食などを含めた周遊観光ルートを提案するなど、新たな魅力づくりを進めます。



③ 和倉温泉の魅力向上

活気と魅力に溢れる温泉街の魅力をさらに向上させるため、七尾市内の祭りを核とした観光施設の整備を進めるなど、市民と行政が一体となった、和倉温泉の浴客増加に向けた取り組みを推進します。



④ おもてなしの心を備えた人材の育成

観光協会等の関係機関・関係団体との連携強化や、市民団体による観光ガイドの充実強化など、ホスピタリティ^{※3}に溢れる人材を育成し、受け入れ体制の充実を図ります。

※1 ユネスコ無形文化遺産…国際連合教育科学文化機関が人類共通の財産として保護し、後世に伝えていくための世界遺産リストとして登録されたもの

※2 花嫁のれん…幕末から明治時代初期の頃より、加賀藩の能登・加賀・越中において、婚礼の際に見られる風習の一つで、花嫁が嫁ぎ先でくぐるのれんのこと

※3 ホスピタリティ…「思いやり」や「心からのおもてなし」のこと

(3) 広域観光と外国人観光客の誘客促進

① 広域交通網を活用した広域観光の促進

北陸新幹線金沢開業や能越自動車道七尾氷見道路開通などの広域交通網を活用するとともに、奥能登などの周辺自治体と連携した広域観光ルートの構築、共同誘客宣伝活動など、広域観光を推進します。

② 外国人観光客の誘客促進

東アジアを中心とした外国人観光客の増加に対応して、のと里山空港へのチャーター便誘致に向けた取り組みや、外国人観光客に分かりやすい情報発信、観光案内板等への外国語表記の検討など、官民協働で外国人観光客の誘客に努めます。



(4) スポーツ施設などの活用や体験型旅行による交流人口の拡大

① スポーツ拠点施設の活用推進

和倉温泉運動公園や能登島グラウンドなど、スポーツ拠点施設を有効活用し、合宿誘致を推進するとともに、様々なスポーツ大会を誘致し、交流人口の拡大を図ります。

② 地域資源を活かした体験型交流の促進

修学旅行や教育旅行などの体験型旅行の受入体制を充実させ、地域資源を活かした交流の促進を図ります。



Ⅱ-2. 移住・定住の促進

様々な関係機関と連携し、移住関連情報のPRや受け入れ環境の充実を図り、都市部からのI J Uターンを促進します。

また、空き家の利活用、定住支援施策の充実強化などの取り組みを推進することで、市外からの転入者の増加と市外への転出者の抑制を図り、移住・定住の促進に努めます。



(1) 移住施策の充実強化

① 移住関連情報のPRと受け入れ環境の充実

移住者向け各種支援施策や七尾の魅力などに積極的なPRを行うとともに、移住者を継続的に受け入れるための環境整備や仕組みづくりに努めます。

② I J Uターン^{※1}の促進

いしかわ就職・定住総合サポートセンターやななお創業応援カルテット^{※2}などの関係機関と連携し、都市部からのI J Uターンを促進します。



※1 I J Uターン…主に大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のことでIターンは出身地以外の地方へ移住する形態、Jターンは出身地近くの地方都市で移住する形態、Uターンは出身地に、戻る形態を指すもの

※2 ななお創業応援カルテット…市内経済団体・地元金融機関・政府系金融機関・行政が連携して、七尾で創業を目指す人を応援する仕組み

(2) 定住施策の充実強化

① 定住支援の充実強化

住宅取得の支援など、七尾市への定住を促す施策の充実強化を図ります。

② 空き家の利活用の推進

空き家バンク制度を有効に活用し、空き家の利活用を推進します。

